

くしまから はじめよう。



皆さんのもとにお届けします。
2013
8月号
年6回(偶数月)
No.239

福|島|県|広|報|誌

ゆめだより



特集

きずなつないで、 ふくしまの輪

福島県

【編集・発行】福島県広報課
〒960-8670 福島市杉妻町2番16号
☎024(521)7014



ふくしまから
はじめよう。

ふくしまの宝「祭」…………… 2
 特集：きずなつないで、
 ふくしまの輪…………… 4
 キピタンのわかる県政…………… 6
 ご当地キャラこども夢フェスタ in 白河 開催
 ふくしまの食…………… 8
 キピタンがゆく…………… 9
 ふくしまの今…………… 10
 地域ゆめ情報…………… 12
 県からのお知らせ…………… 14
 施設インフォメーション/
 広報ステーション…………… 15
 ゆめクイズ…………… 16

【表紙】

9月21日、22日に白河市城山公園（小峰城前）で「ご当地キャラこども夢フェスタ in 白河」が開催されます。この日は、城山公園に、キピタンをはじめとする県南地方のご当地キャラクター（7ページ参照）と白河幼稚園の子どもたち、そしてチームキピタンが集まりました。子どもたちの笑顔が印象的なひとときでした。

■県内各地：魅力いっぱいの祭り

1. 塙流灯花火大会：大小さまざまな灯ろうが川に流され、花火で夏の空を彩ります。開催日：8月15日（木）
2. 蔵のまち喜多方夏まつり：太鼓台競演や津磐梯山庄助踊りなどでにぎわいます。開催日：8月14日（水）・15日（木）
3. 南須釜念仏踊り：新盆にあたる各家を巡ります。6歳～12歳位までの少女が踊ります。開催日：8月14日（水）
4. 飯野八幡宮流鏝馬：神事として古くから行われていました。騎士が狩りの勇壮な姿で疾走します。開催日：9月7日（土）・8日（日）
5. 飯坂けんか祭り：若衆に担がれた太鼓屋台が祭りのクライマックスで激しくぶつかり合います。開催日：10月4日（金）～6日（日）
6. 古町まつり：一年の美りに感謝するおごそかな祭りです。開催日：9月14日（土）・15日（日）
7. 新田内長獅子舞：県内最多の11匹で構成される勇壮な獅子舞は必見です。開催日：9月15日（日）

※開催日については今年の開催日を記載してあります。



祭

はなわりゆうとう
1. 塙流灯花火大会（塙町）
塙流灯花火大会協賛会（事務局：塙町商工会内）☎ 0247-43-0371

2. 蔵のまち喜多方夏まつり（喜多方市）蔵のまち喜多方夏まつり運営委員会 ☎ 0241-24-5200



3. 南須金念仏踊り (玉川村) 関玉川村企画産業課 ☎ 0247-57-4629



4. 飯野八幡宮流鉦馬 (しゅわき市) 関飯野八幡宮 ☎ 0246-21-2444



ふくしまの宝

大切に伝えられてきた
地域の祭りは
愛すべき宝です。

祭りは各地域で、いつの時代にも地域の人々に愛され、大切に受け継がれてきました。時には先祖を思い、またある時には豊作に感謝し、さまざまな祈りや思いを胸に、人々は地域の風土と伝統を、昔から今、そして未来へと伝えていきます。

ふるさとにとって、かけがえない祭り、それは一人ひとりの大切な「心の宝物」。そんな県内各地の祭りを訪ねてみてはいかがですか。



5. 飯坂けんか祭り (福島市) 関八幡神社 (社務所) ☎ 024-542-2560



6. 古町まつり (南会津町) 関南会津町観光物産協会伊南観光センター ☎ 0241-76-2517



7. 新田内長獅子舞 (小野町) 関小野町観光協会 ☎ 0247-72-6938

きずなづくり *ふくしま きずなづくり

場・人・情報の支援で
主なものを
紹介します。



県では県復興計画に掲げた12の重点プロジェクトを中心に復旧復興に取り組んでいます。その中の一つ「ふくしま・きずなづくりプロジェクト」について、きずなをつなぐ主な事業や取り組みについて紹介します。



写真は以下の皆さんの活動写真です。
 ①おだがいさまセンター（郡山市）
 ②なみえ絆いわき会（いわき市）
 ④やまがた育児サークルランド（山形県山形市）
 ⑥サポートセンターまごころ（新地町）

場

の支援

人が集まり、つながる場を

■集える場

・集まることができる「場」があることで、出会いが生まれ、人々がつながります。県では全ての応急仮設住宅に集会所を設けており、復興公営住宅にも住民の交流の場を設ける予定です。

■祭りやイベント

・祭りやイベントも人が集まり、出会い、ふるさとを思う場になります。県ではこれから「ふるさとの祭り2013（9/14・9/15、いわき市）」や「ご当地キャラこども夢フェスタ in 白河（9/21・9/22）」などを開催します。お住まいの地域の祭りやイベントにも足を運んでみませんか。

県民の声

「同じような境遇の人と話せるというのがいいですね。行こうと思えば、行ける場所がある。集まる場所をつくってくださった方がいるというのはありがたいです。」

（やまがた育児サークルランド福山ひろばの利用者・30代女性）

「孤立させない」
そして心を支える

の支援

場

の支援

「人と人が
つながる場」が必要



福島県民の、心豊かな、思いやりあふれる県民性を、私は誇りに思っています。
 今も多くのの方が避難生活を送る中、県民の皆さんを支えているのは、まさにお互いを思いやる心であり、長年人々を結びつけてきた強い「きずな」です。
 この私たちの宝を大切にしていける取り組み、それが「ふくしま きずなづくり」です。
 特に、避難者の方々には、たくさんの方の情報をお伝えし、交流の機会を提供します。また、きずなを育む場となってきた地域のお祭りなどの伝統や文化もしっかりと守っていきたいと思います。
 着実に震災からの復興を果たし、心でつながる豊かなふるさと「ふくしま」を築いてまいります。

集まる場所やきっかけがあることで人と人がつながっていきけるんだね。



知事 メッセージ

心でつながるふるさと

福島県知事 佐藤雄平



県内外に避難された方々を支援しています

の支援

県内の支援

■生活支援相談員

県では、県内29の市町村社会福祉協議会に、生活支援相談員を200人、県社会福祉協議会に統括生活支援相談員5人を配置しています。(平成25年5月末現在)

応急仮設住宅や借り上げ住宅などで生活している避難者を訪問し、見守り・相談・情報提供などを行っています。

■サポートセンターまごころ (新地町社会福祉協議会)

新地町では、日頃の生活支援相談員の活動を通して仮設や借り上げ住宅の入居者の生活を支えています。主な事業としては、応急仮設住宅での見守りや交流の場づくり・健康体操教室などを実施しており、私たちの訪問を心待ちにしている方も多くいます。今後もできるだけ多くの方々の相談や交流の場を設けていきたいと思ひます(生活支援相談員 目黒 静子さん)。



健康体操に参加する皆さんとスタッフ

■避難者支援団体への助成

県では復興やふるさとのきずなの維持・再生、避難者支援活動に取り組む県内外の団体に補助金を交付しています。主な事業2つを紹介します。

・「地域づくり総合支援事業(ふるさと・きずな維持・再生支援事業)」: 本県の復興などに向け、NPO法人等が行う復興支援、被災者支援に係る取り組みで、NPO法人等の人材育成やネットワーク形成に役立つ取り組みに対して、補助金を交付し、本県のきずなの維持・再生に向けた支援を行います。(平成25年度の募集は終了) 固 県庁文化振興課 ☎ 024 (521) 7179

・「ふるさとふくしま帰還支援事業」: 本県から県外に避難されている方々が、避難先で安心して暮らせるよう、生活相談や交流の場の提供などを継続して実施する団体を支援しています。

固 県庁避難者支援課 ☎ 024 (523) 4157

県外の支援

■県職員の県外駐在員

13都県に10名(専任8名・兼任2名)が配置されています。

主な業務として、県内市町村との連絡調整、支援組織との連絡調整、課題の把握や対応を行っています。

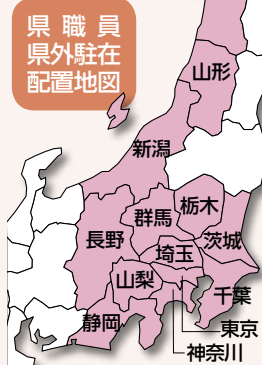
■支援団体の活動

特定非営利活動法人やまがた育児サークルランド

山形県山形市で子育て支援活動を続けてきた「やまがた育児サークルランド」では、「福山ひろば」や「ままカフェ@ホーム」など震災以降福島から避難してきたお母さんたちの交流の場を設けています。「同じ山形に住む人として、安心して子育てができるように応援するというのが私たちのモットー。ここでの出会いやつながり、経験がこれからの人生の自信になってくれると思っています」と支援者の三浦照子さん。今後は山形と福島との支援者同士で交流を持ち、連携を図っていく予定です。



「やまがた育児サークルランド」スタッフの皆さん



県職員
県外駐在
配置地図

情報 の支援

積極的な情報発信を行っています

■電子回覧板

避難区域などが設定された9市町村では、県内外に避難された方々に通信機能がついたデジタルフォトフレームやタブレットを配布し、リアルタイムな情報発信を行っています。県では情報発信に携わる人材の支援などを行っています。

■檜葉町担当者インタビュー

檜葉町の電子回覧板のタブレットは町のホームページと連携し、ホームページが更新されると、端末に新着のお知らせをします。仮設住宅に実際に足を運び、操作で困っていることなどをその場で解決できるように「顔の見えるサポート」に力を入れています。町の身近な話題を伝える「こころ つなぐ ならは」というブログも始めています。(檜葉町復興推進課 渡邊 敬さん)



■県民の声

最初は使い方が分からなかったですが、町主催の説明会に出席して使えるようになりました。町からの情報が電子回覧板としてタブレットに届くので毎回見えています。(檜葉町・60代女性)

■広報誌などの送付

原発特例法に基づく指定市町村の避難者の方に対して、県・市町村の広報誌(「ふくしまからはじめよう。ゆめだより」など)やお知らせ、地元紙(福島民報・福島民友)のダイジェスト版などを直接お送りしています。県外の公共施設などにも地元紙を送付し、設置をお願いしています。

■地域情報紙「ふくしまの今が分かる新聞」

復興の状況や、子育て、健康などに関する情報を盛り込んだ、地域情報紙「ふくしまの今が分かる新聞」を月1回発行しています。全国の避難者交流施設や公共施設などで閲覧いただけます。



■避難者支援ブログ(平成23年7月8日開設)

避難者向けに、生活支援や各種相談会・交流会の開催などの情報をブログで発信しています。

福島県避難者支援課

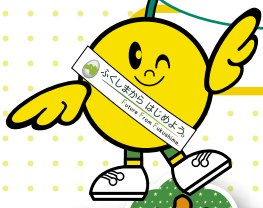
検索

情報

の支援

「ふくしまの今」を
知らせる

こども夢フェスタを詳しく紹介します。



全国で人気のご当地キャラが大集合!!

キビタンフのわかる県政

こどもご当地キャラ夢フェスタⁱⁿ白河 開催!!

ふくしまから“元気”はじめよう。

開催日 **9月21日(土)・22日(日)**

場所 **白河市城山公園(小峰城前)、白河駅前広場**

キビタンをはじめとした全国のご当地キャラクターが本県に集し、子どもたちに“夢や希望”を届け、ふるさとふくしまに誇りや愛着を育むことを目的として、このフェスタが開催されます。ぜひ足をお運びください!

● 実行委員会事務局 ☎024(953)6881 ● ホームページ <http://gotouchi-chara.jp/shirakawa2013/>

ご当地キャラクターとふれあおう!



こどもたちを笑顔に

届けたい、子どもたちの笑顔

子どもたちへ、いやしと元気を

県内のきずなづくり

- 子どもたちに元気と希望を届け、本県に誇りや愛着をもてる気持ちを育みます。

県外避難者とのきずなづくり

- 県外避難者に元気と希望を届け、本県に誇りや愛着を持っていただく機会とします。
- 県外に避難している子どもたちの本県訪問の機会をつくります。

ふくしまの今を伝える

- 全国にふくしまの子どもたちの元気を発信します。
- 県外から訪れた多くの方に、復興に向かう“ふくしまの今”をお伝えします。

まちを元気に



ふくしまの力を合わせて開催します!

白河市内を活性化

県土木部の取り組み

まちの魅力を発信、散策などにより“また来てみたいまち”を目指します

白河市のまちなかは白河藩の城下町であったことから、小峰城をはじめとする歴史的・文化的資源が多数あります。また、大河ドラマ「八重の桜」で描かれた戊辰戦争ゆかりの地でもあります。

今回フェスタに来場された皆さんに、回遊マップを持ちながら市内を散策してもらい、白河市の魅力を発見していただきます。

家族を応援

育てたい、ふくしまの誇り

ふくしまスマイルキャラバン 県子育て支援課の取り組み

子どもたちのために県内各地でイベント開催

ふくしまの子どもたちに心も体も元気になってもらうとともに、ふるさとであるふくしまに誇りを持ってもらうため、9月～2月にかけて、この白河市の開催を皮切りに、県内7地域(県北、県中、県南、会津、南会津、相双、いわき)でイベントを開催します。

ふくしま初のイベント

9月21日(土)・22日(日)は

ご当地キャラクターに会いに白河へ行こう!

どんなイベント?

県内外のキャラクターが
たくさん集まっています

キビタン体操発表会

ご当地キャラクターのステージタイム

参加予定のキャラクターを特別に一部紹介するよ

ふくしまの“おいしいもの”大集合

彦根市キャラクター ひこにゃん(滋賀県彦根市)

2007年に築城400年を迎えた彦根城の記念イベントのイメージキャラクターとして登場しました。



©彦根市

バリイさん(愛媛県今治市)

頭には来島海峡大橋をモチーフにしたクラウンをかぶり、今治名産のタオル地で出来たハラマキをして、船の形をしたがま口を持っています。



©Daichi Printing

北海道
夕張市

滋賀県
彦根市

福島県

愛媛県
今治市

メロン熊(北海道夕張市)

夕張のおいしいメロンを食い荒らして変貌したフルーツアニマル。



この他にも全国各地からたくさんのキャラクターが大集合!

全国から白河へ

全国のお友達をお迎えする 県南のキャラクターたち

川の源流から生まれた水の妖精



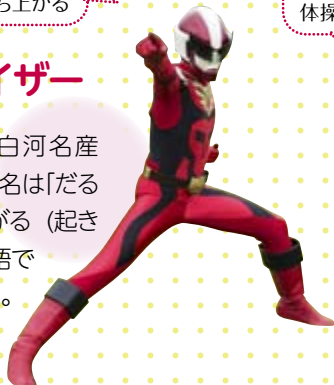
みなもん(県南地方)

みなもんには、源流の水面(みなも)のきらめきを大切に、新しい時代の源(みなもと)になる地域づくりを進めようという願いが込められています。

だるまのように諦めず立ち上がる

ダルライザー(白河市)

モチーフは白河名産のだるま。命名は「だるまが起き上がる(起き上がるは英語でライズ)」から。



ダリちゃん音頭や体操もあるの!



やぶきじくん(矢吹町)

矢吹町は明治時代にきじ猫が盛んだったことから「やぶき」と「きじ」をあわせた「やぶきじくん」が誕生しました。

ダリちゃん(塙町)

塙町の、町の花である、ダリアをモチーフとして昨年誕生。



やぶきじくんポーズ!!



福島県

県南地方

矢吹町

白河市

塙町

この他にも県内各地からたくさんのキャラクターが集まります♪



八重たん
〔「新島八重」マスコットキャラクター〕



夏のおやつには
きゅうりを
食べよう!
体も冷えて
涼しくなりますよ



JAすかがわ岩瀬 営農部

野菜協議会副会長

たけはなみのる
竹花 稔さん

おがわあきお
小川 明男さん

夏秋きゅうりの出荷量は全国 1 位!

岩瀬きゅうり (パワーグリーン)

みずみずしいきゅうりは、生で食べるのが一番

JAすかがわ岩瀬HP <http://www.ja-sukagawaiwase.or.jp/>



須賀川市・鏡石町・天栄村を有する岩瀬地域は、県内でも有数のきゅうり産地。須賀川市で毎年7月に行われる「きゅうり天王祭」は約250年の伝統を誇る祭りで、昔からこの地域がきゅうりの産地だったことを示しています。



収穫の 때가
一番うれしい

岩瀬きゅうりは日本一!

岩

瀬きゅうりは新鮮さが長持ちするのが特徴で、現在は9割が関東・中京・大阪方面へ出荷されている全国的なブランドです。選果場「きゅうりん館」ではセンサーで1本1本長さや曲がり方を計り、選別・梱包まで全てを機械化。出荷している全ての生産者は、農業生産性の向上を図りながら、環境と共生する農業を目指すエコファーマー[※]に認定されています。さらに出荷時には生産者ごとに放射能検査を実施し、その結果をHPで公表しています。

「福島県産きゅうりは『パワーグリーン』の名称で出荷されています。原発事故後は風評被害もありましたが、安全性をPRしてきたこともあり、少しずつ需要も戻ってきました」とJAすかがわ岩瀬営農部の竹花さんは話します。生産者で野菜協議会副会長の小川さんは、3月下旬から11月下旬頃まで主にハウス栽培を行っています。「今年は天候が不安



▲収穫したその日のうちに出荷するから新鮮なもの

● 須賀川名物「かつぱ麺」 ●



▲2006年に須賀川商工会議所が中心となって誕生した「かつぱ麺」。水の代わりにきゅうりの絞汁を使用して作った麺は、香りとのどろろがよい、夏にぴったりの一品です。今年「須賀川かつぱ麺の会」が正式に発足し、現在市内18店舗で提供しています。

問/須賀川かつぱ麺の会
☎0248-76-2124

定で、雨が少ないのが悩みです。空中湿度が少ないとききゅうりが曲がってしまうので、ハウス内の湿度調整が大変です」と話します。

おいしいと
食べてくれるのがうれしい

原発事故後も、風評に負けず熱い思いを持ってきゅうりを作り続けてきた小川さん。「孫がおいしいと言ってくれるのがうれしい。みずみずしいきゅうりは、生で食べるのが一番です」と笑います。竹花さんも「岩瀬地域は、土や気候などきゅうりの産地に適した場所。後継者不足で出荷量が減少傾向にあるなどの問題点も出てきていますが、これからも岩瀬きゅうりを大切にしていきたいと思いを新たにしています。」

※エコファーマー/化学肥料・化学農薬の低減に一体的に取り組む農業者のうち、知事から認定を受けた者



ふくしまからはじめよう。 福島県復興シンボルキャラクター キビタンがゆく

ふくしまからはじめよう。
チームキビタンデビュー!



ふくしまの復興を県内外に発信するため、パフォーマンスチーム「ふくしまからはじめよう。チームキビタン」を結成しました。キビタンと、オーディションで選ばれたメンバーがダンスを披露します。県内外のイベントをはじめ、幼稚園や小学校を訪問し、子どもたちに笑顔と元気を届けます。

白河市・丘の上幼稚園を訪問しました! (平成25年6月10日)



おそろいのキビタンバイザーを身に着けた園児たちと一緒に、クイズやダンスで楽しみました。



幼稚園・小学校のイベントにキビタンを呼ぼう!

ホームページでも紹介しています。

キビタンの部屋

8・9月 キビタンに会いに行こう!
★キビタンスケジュール★

- 8月17日(土)
第2回下川崎地区盆踊り大会
下川崎小学校校庭(福島市)
- 8月24日(土)
第29回霊山太鼓まつり
保原総合公園(伊達市)
- 8月25日(日)
第3回興会津舞踊フェスティバル
道の駅会津柳津(河沼郡柳津町)
- 9月21日(土)・22日(日)
ご当地キャラこども夢フェスタ在白河
白河市城山公園

TEL 024(953)6881

Eメール kibitan@passage-inc.co.jp

電子メールでご応募ください
キビタンの写真コーナー募集

- ①撮影場所、イベント名
 - ②撮影日
 - ③写真についてのコメント
 - ④住所、氏名、年齢、電話番号
- ※誌面に掲載していい写真を応募してください
(写っている人の承諾は、応募者が得てください。)

Eメール yume@pref.fukushima.lg.jp

たくさん写真を送ってありがとうございます!

キビフォト

●5月26日(日)
2013 ふくしま手づくり市(マルシェ)
福島市 あづま総合運動公園前広場
元氣な笑顔に会えました♪



来てくれてありがとう!

いっしょにポーズ!

福島県公式 facebook キャンペーン あなたは何をはじめますか?



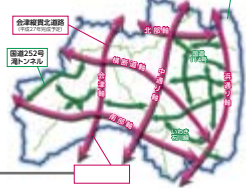
県のフェイスブックでは、皆さんが今年はじめたもの、または、はじめようと思っていることを大募集しています。投稿をお待ちしています。

ふくしまからはじめよう。

【お詫びと訂正】

平成25年6月号6ページのネットワーク図に誤りがありました。ここに訂正するとともにお詫びします。

【ネットワーク図】



(正)

会津縦貫南道路 (削除)

(誤)

会津縦貫南道路 (平成27年完成予定)

ハナムウーマン

強く凛とした生き方、前へ進む向上心、他人を思いやる心…。ハナムウーマンと呼ばれた新島八重の魂を受け継いで頑張るふくしまの女性を紹介しします。

＊ハナムウーマン＊

郡山市 書道家 千葉 清藍さん

福島県の美しい自然を県内外の人に伝えたいと、「書道の旅」で県内の全市町村を巡りました。これからも各地の伝統や文化、味わいなど福島県の魅力を「書」で伝えていきます。

テレビ番組 FTV 毎週土18:25～
新聞 福島民報・福島民友 毎週土
日本経済新聞 毎週第4土

県のホームページで動画もご覧になれます。

主な震災関連相談窓口一覧

福島県 相談窓口一覧

原子力災害	放射線に関する問い合わせ	電話相談窓口 月～金曜日：午前8時30分～午後8時 土日祝日：午前8時30分～午後6時	☎ 0120(988)359 フリーダイヤル
	原子力損害賠償などに関する問い合わせ	電話相談窓口 月～金曜日：午前8時30分～午後5時15分(祝日を除く) ※毎週水曜日午後1時～5時は弁護士による電話法律相談を実施 巡回法律相談 県内7方部において弁護士による無料の対面相談を実施(予約制)	☎ 024(523)1501
生活	県内の仮設住宅への入居や、被災住宅の支援に関して	被災者住宅相談窓口専用ダイヤル 月～金曜日：午前9時～午後5時(祝日を除く)	☎ 024(521)7698
	県内外に避難した人の相談窓口	県庁避難者支援課 または 避難元(先)の自治体 月～金曜日：午前8時30分～午後5時15分(祝日を除く)	☎ 024(523)4157
健康	県民健康管理調査の実施に関する問い合わせ	県立医科大学 放射線医学県民健康管理センター 月～金曜日：午前9時～午後5時(祝日を除く)	☎ 024(549)5130
その他	県政に関する総合相談窓口 (相談窓口がわからない場合はこちらから)	県庁県民広聴室 県政相談コーナー 月～金曜日：午前9時～正午、午後1時～午後4時(祝日を除く) このほか各地方振興局にも県政相談コーナーがあります。	☎ 0120(899)721 フリーダイヤル ☎ 024(521)7017

ふくしまの 今

東日本大震災の被災地には、全国各地からボランティアが集まり、復興を支えてくれました。そのボランティア活動がきっかけで県内への移住を決めたというご夫婦がいます。



移住の決め手は、人の良さ 多くの協力で南相馬市へ

「何が気に入ったの？」って、いろんな人に聞かれるけど、一番は、人の良さですね。ここは知らない人も挨拶してくれるんですよ。今では、都会暮らしより安全・安心なんじゃないかと思っています」と武藤与志則さん。

長年東京の劇団に所属し、声優としても活躍してきた与志則さんが、奥さんの琴美さんと南相馬市に移住したのは、震災のあった年の10月。ボランティア

で何度も南相馬市にくるうち「雪が降る前に住もう！」と夫婦で意見が一致しました。その意思を周囲に伝えると、住宅不足の中多くの人が家探しに協力してくれたそうです。

「避難中の人もいるのに、どうして住むの？」と言いなながら、地元の方も喜んでくれてるのが分かりました」と琴美さんは振り返ります。移住したことでさらに地元との絆は深まり、地域に寄りそう二人の活動の幅が広がっていききました。

東京から南相馬市に移住 ● 武藤与志則さん・琴美さん（南相馬市）

ここに住み、地域に寄りそうことで、
伝えられることがあるはずだから。



(上) 昨年、被災地へのツアーを行った琴美さん。与志則さんは、南相馬ひばりエフエムのパーソナリティーとしても活躍中
(右) 武藤与志則さんと、琴美さん夫妻。琴美さんは、障がい者と演劇に関わる提言活動を行ってきました



絆つないで

優しい風合いと縞柄が特徴の「会津木綿」。この素材を使ったストールが、仮設住宅などで暮らす女性たちの手で作られています。避難生活を送る女性の新たな仕事として、ストールの製造・販売をしている団体「IIE(イー)」をご紹介します。

IIE【会津坂下町】

☎0242-23-7760

【販売先】
http://www.iie-aizu.jp



▲「IIE」の皆さん。団体の名前は、震災日の311をひっくり返したいとの気持ちから、鏡文字にローマ字をあてたもの



▲吸水性や通気性にも優れ、季節を問わず使える「ストール」

伝統産業で、雇用を。 仕事を通じて人と人がつながっています

「最初は時間がかかったけど、今では1時間ほどで作れるようになりました」と笑顔で話すのは大熊町から避難してきた廣嶋めぐみさん。「IIE」では大熊町や橋葉町から会津若松市に避難してきた女性たちが、会津木綿を使ったストールを作る仕事をしています。

作り手の女性たちは「避難先で子どもを預けることもできず、働きたくても働けなかった。知り合いもいなくて孤独を感じながら過ごしていたんです。だから、この仕事ができてありがたい」と口を揃えます。ふだんは、仮設住宅やそれぞれ自宅好きな時間に作業をしていますが、月に1回、メンバーみんなでカフェに集まってお茶会も開催しています。「この仕事をしていなかったら、地元の人とあまり話をする機会もなかった。震災で人とつながりが途切れたからこそ、仕事を通して人とつながっていることがうれしい。」と笑顔を見せます。

代表の谷津拓郎さんは、避難してきた女性たちから「何もすることがなくてつらい」という声を聞き、会津の伝統工芸品「会津木綿」を使った布製品作りを思いつきました。谷津さんは、今後について「この仕事を続けたいと思っている方が、いずれ故郷に帰ってからもできる態勢をつくっていききたい。そのためにも、活動を継続し商品のブランドを確立したい。」と話します。さらに続けて「今は支援ではなく、一緒に自分たちの仕事を作っていく気持ちです。IIEを通して地域に雇用を創り、文化を継承していきます。」と力強く話してくれました。



▲作り手の1人、廣嶋さんは「さまざまな色や柄があって作るのが楽しい」と話します



▲布の端から縞糸を抜いて、縞糸で房を作ります

自分たちだから分かる 「今、ここにある幸せ」

昨年3月には与志則さんらボランティア仲間と地元の人たちで、ご当地ヒーロー「相双神旗ディネード」のDVDをリリース。相双地区の保育所・幼稚園・小学校に無料配付しました。

ディネードには、「地震や放射能に負けるんでねーど」の思いが込められています。ヒーローを演じるのは、南相馬市の若者。武藤さんは演技指導にあたるとともに、何でも知っている「アダマイ(頭いい)博士」として

登場しました。震災で解き放たれた悪の軍団を倒すべく立ち上がるヒーロー。

ヒーローの「僕たちを今まで包んで育ててくれた、自然を守っていくんだー」という台詞には子どもたちへのメッセージが盛り込まれています。「ラストシーンは気持ちがいっぱい、いい演技なので見てほしいですね」と与志則さん。「山があり、海があり、食べ物おいしい。外から来た私たちだからこそ分かる街の良さがあります。長い間住んでいても、この幸せに気付いていない人も多い

ですよ」。

昨年、琴美さんは障がい児教育の研究者を対象に、被災地の現状を知ってもらおうツアーを実施。夫妻は、それぞれの得意分野で活動を続けています。「ここで二人が楽しく暮らしていることで、伝えられるメッセージがあるよね」と言う与志則さんの言葉に、琴美さんも傍らで大きくうなずいていました。



(上)相双神旗ディネードは、昨年度南相馬市立図書館のDVD貸し出しナンバーワン! 映像の一部をYouTubeでも見ることができます

(下)市内外のイベントにひっぱりだこ。9月21日、22日の「ご当地キャラ子ども夢フェスタ(白河)」にも参加します(6ページ参照)



INFORMATION
地域ゆめ情報

田村市 第64回 灯籠流しと花火大会
8月18日(日)



田村名物の灯籠流しと花火大会が船引町の中央を流れる大滝根川で行われます。2千個の灯籠が淡い光を川面に映して流れ、打上花火が夏の終わりを彩ります。灯籠流しは午後6時30分より、打上花火は午後8時より行われます。その他、出店も多数ありますので、ぜひお越しください。



船引町観光協会
☎0247(82)4264

相馬市 夏フェスタそうま・そうま花火大会
8月10日(土)



避難されている方、地域住民、復興に関わる方々が交流できるイベントを午後3時より相馬光陽サッカー場にて開催します。

お子様向けイベントも盛りだくさんで、フィナーレには震災から復興に向けて希望となる約3千発の花火が夜空を彩ります。ぜひお越しください。



そうま花火大会復興交流事業実行委員会
☎0244(37)2614

柳津町 第3回 奥会津麺'sフェスティバル
8月24日(土)~25日(日)



味自慢が大集合。第3回奥会津麺'sフェスティバル。道の駅会津柳津で開催します。県内のラーメンやそばはもちろん、県外の有名店も出店決定。ステージイベントも盛りだくさん。当日、JR只見線を利用して来場された方には会場内で利用できるチケットをプレゼント。ぜひご来場ください。



(※写真は前回金山町で開催した時の様子)

麺ズフェスティバル実行委員会
☎090(3129)8102

広野町 広野町サマーフェスティバル2013
8月11日(日)



「広野町サマーフェスティバル2013」が、広野駅南駐車場をメイン会場として開催されます。

当日は、夜空のスクリーンに音楽花火が打ち上げられます。

ぜひ、広野町で楽しい夏の夜のひとときを過ごしてください。



広野町サマーフェスティバル実行委員会
☎0240(27)4163 <http://www.town.hirono.fukushima.jp/>

66 県内の主なイベント

8月

郡山市 **こおりやま文学の森資料館特別企画展**
「佐野洋子の世界『100万回生きたねこ』の魅力」

9月8日(日)まで／こおりやま文学の森資料館
☎こおりやま文学の森資料館 024-991-7610

新地町 **やるしかねえべ祭**

8月3日(土)／新地町総合運動公園 子どもの森広場
(雨天時:総合体育館)
☎新地町商工会 0244-62-2442

双葉町 **双葉町青春の集い…未来・夢・希望**

8月10日(土)／郡山ビューホテルアネックス
☎双葉町いわき事務所 教育総務課 0246-84-5210

国見町 **国見夏まつり・国見まるごと再発見!**

8月10日(土)／観月台文化センター及び藤田商店街
☎国見町商工会 024-585-2280

猪苗代町 **いなわしろ花火大会**

8月13日(火)／猪苗代町運動公園
☎猪苗代町観光協会 0242-62-2048

鮫川村 **第35回鮫川花火大会**

8月15日(木)／鮫川村大字赤坂中野字新宿地内
☎鮫川村商工会 0247-49-2171

本宮市 **本宮市夏まつり**

8月15日(木)～16日(金)／両日ともみや会場:夢広場(本宮市中條地内)、8/15 しらさわ会場:しらさわイベント広場(白沢体育館脇広場)
☎本宮市観光物産協会 0243-33-1111
本宮市商工会 0243-33-2541

伊達市 **霊山太鼓まつり**

8月24日(土)／保原総合運動公園 多目的グラウンド
☎霊山太鼓まつり実行委員会 024-586-3404

須賀川市 **釈迦堂川全国花火大会**

8月24日(土)／JR須賀川駅前河川敷周辺
☎須賀川市釈迦堂川全国花火大会実行委員会事務局
(須賀川観光協会内) 0248-88-9144

いわき市 **全国高等学校フラ競技大会**
第3回フラガールズ甲子園

8月25日(日)／いわきアリオス大ホール
☎フラガールズ甲子園実行委員会事務局 0246-24-0780

檜枝岐村 **第29回歌舞伎の夕べ**

9月7日(土)／檜枝岐の舞台
☎尾瀬檜枝岐温泉観光協会 0241-75-2432

大玉村 **遠藤ヶ滝不動尊秋季例大祭**

9月14日(土)～16日(祝)／大玉村玉井字前ヶ岳地内
☎大玉村観光協会 0243-24-8136

桑折町 **平成25年度奥州・羽州街道 “桑折宿”**
「元氣いっぱい交流市～復興祭～」

9月15日(日)／桑折町ふれあい公園(桑折町大字上郡字林泉寺前)
☎桑折町商工会 024-582-2474

会津若松市 **会津まつり**

9月21日(土)～23日(祝)／鶴ヶ城周辺ほか
☎会津若松観光物産協会 0242-24-3000

西会津町 **西会津フォルクスワーゲン大集合**

9月29日(日)／西会津町さゆり公園
☎西会津町振興公社 0241-45-2025

その他の行事はホームページ

9月

南会津町 大宴会 in 南会津2013 9月15日(日)



今年で4回目の手作り野外フェス。

野外ステージを会場に、音楽やワークショップ、食、洋服、雑貨などのマーケットを楽しむことができます。

出演:bonobos、奇妙礼太郎、おおはた雄一など6組。会場:会津山村道場うさぎの森オートキャンプ場。入場料がかかりますので、詳しくはHPをご覧ください。



大宴会 in 南会津 2013 事務局
☎0241(62)8001

矢吹町 やぶき復興祭 9月29日(日)



地域の魅力をPRし、風評被害を払拭するため、矢吹球場特設会場で、「やぶき復興祭」が開催されます。地場農産品の販売をはじめ、盛りだくさんの催しが予定されています。

また、姉妹都市などの交流市町村も参加しますので、ぜひお越しください。



やぶき復興祭実行委員会(矢吹町産業振興課)
☎0248(42)2115

案内
子どもと家庭テレフォン相談

18歳未満の子どもに関する子育ての不安や悩み、子ども本人からの相談を受け付けています。相談には専任の電話相談員が対応しています。

相談時間 午前9時～午後8時
休日 年末年始(12月29日～1月3日)、祝日、(※土曜日、日曜日にも相談に応じています)

相談電話 024(5336)4152

問 県庁児童家庭課

☎024(521)7174

福島県 子どもと家庭テレフォン相談

検索

案内
県職員・市町村立学校職員・警察官採用候補者試験

採用候補者試験を次のとおり行います。

【県職員・市町村立学校職員】募集職種

- 県職員(資格免許職)司書、栄養士
- 県職員(高校卒程度)行政事務、警察事務、土木
- 県職員(民間企業等職務経験者)行政事務、土木
- 市町村立学校栄養職員
- 市町村立学校事務職員(高校卒程度)

受験資格 職種により異なりますので、詳しくはホームページなどで確認してください。

受付期間

8月5日(月)～23日(金)消印有効

第一次試験 9月29日(日)

【警察官】

募集職種 警察官B(男性/一般男性/柔道、男性/剣道、女性/一般)

受験資格 昭和55年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた方(大卒または卒業見込者は除く)

受付期間

7月12日(金)～8月9日(金)消印有効

第一次試験 9月22日(日)

問 県人事委員会事務局

☎024(521)7590

福島県人事委員会

検索

募集

中学生・高校生の論文募集
「野口英世賞」・「朝河貫一賞」

県内の中学校(含む中等部)・高等学校(含む高等部)の生徒を対象に、「科学技術研究」、「国際理解・国際交流」をテーマとした論文を募集します。詳しくは、各学校に配付した募集要項または、ホームページをご覧の上、在籍している学校に作品を提出してください。

応募期間 9月2日(月)～10日(火)必着

問 野口英世賞・教育庁高校教育課

☎024(521)7772

朝河貫一賞・教育庁義務教育課

☎024(521)7776

福島県 義務教育課

検索

案内

まなびの情報満載！
「ふくしま学習空間・夢まなびと」

県内各地で開催される各種講座やスポーツ、イベントなどの学習情報をウェブサイトでお知らせしています。

また、防災・健康家庭教育などを動画で学ぶ「eラーニング」や、子育ての知恵を伝える「はつとHUG」も公開中です。ホームページから各情報をご覧ください。

▶自分に合う講座を探してみよう!



▶映像で学ぶ子育てのヒント



▶動画で学ぼう



問 県庁文化スポーツ局生涯学習課

☎024(521)7784

ふくしま学習空間・夢まなびと

検索

催し

ふくしまの祭りがいわきに集結！
「ふるわたの祭り2013」

震災を乗り越え、強い絆で守り抜かれた県内各地の芸能が公演されます。伝統芸能の体験コーナーやご当地グルメコーナーと、ふるさとがもつと好きになるイベントもたくさん！



日時 9月14日(土)15日(日)

場所 小名浜港アクアマリンパーク他

問 県庁文化振興課

☎024(521)7154

福島ふるわたの祭り

検索

催し

会津大学
オープンキャンパス夏ステージ

進路選択の参考に、してもらおうとともに、保護者をはじめ多くの方に本学を知っていただくため、オープンキャンパス夏ステージを開催します。

キャンパス見学ツアーや研究室公開、体験授業、入試・受験勉強相談会の他、無料(数量限定)で学生食堂にて、朝食の試食もできます。事前の申し込みは不要で自由に参加できます。開学20周年を迎えた本学まで気軽にお越しください。



日時 8月11日(日)午前9時～午後3時
(受付は午前8時30分より)

問 会津大学学生課学生募集係

☎0242(37)2723

会津大学オープンキャンパス

検索

ビッグパレットふくしま

検索

郡山市南二丁目 ☎ 024(947)8010

8月10日(土)~11日(日)	絵本ワールド in ふくしま 2013
8月17日(土)~18日(日)	ワンちゃんフェスタ in 福島*
8月24日(土)~25日(日)	24時間テレビ'36 「愛は地球を救う」

福島県文化センター

検索

福島市春日町 ☎ 024(534)9191

8月31日(土) ~9月29日(日)	風の画家 中島潔が描く 「生命の無常と輝き」展*
9月14日(土)	平原綾香 CONCERT TOUR 2013*
9月29日(日)	舞台「人生はガタゴト列 車に乗って」*

「発掘された日本列島 2013」展*



仁徳天皇陵古墳出土
人物埴輪 女子頭部

日本全国から発掘された遺跡や遺物の展示会を開催します。旧石器時代から近世まで約20遺跡の出土遺物や陵墓の埴輪13点などを展示します。

日時：8月3日(土)~9月13日(金) 会期中無休
月~金・午前10時から午後5時
(土・日は午後7時まで)

クラッセふくしま

検索

福島市三河南町 ☎ 024(525)4098

8月30日(金)~31日(土)	第5回あみもの展示と 小物づくり
8月26日(月) ~9月1日(日)	第4回楽しい絵手紙教室 FTV生徒作品展
9月9日(月)~15日(日)	第25回福島県篆刻会展
9月16日(祝)~22日(日)	渡利すみえクラブ 第22回水墨画展

※有料のイベントです(他のイベントは入場無料)

●予定につき内容が変更される場合があります。この他にもたくさんイベントが開催されます。

福島県立美術館

検索 福島市森合字西養山 1 ☎ 024(531)5511

東日本大震災復興支援特別展「若冲が来てくれましたープライスコレクション 江戸絵画の美と生命ー」展

- 開催期間:9月23日(祝)まで
- 観覧料:一般・大学生800(640)円 高校生以下無料
※()内は20名以上の団体料金
- 休館日:毎週月曜日(9月16日(祝)、23日(祝)は開館)、
9月17日(火)



伊藤若冲「花も木も動物もみんな
生きている(鳥獣花木図屏風)」
©エッコ&ジョー・プライスコレクション

福島県立博物館

検索 会津若松市城東町 1-25 ☎ 0242(28)6000

震災復興・国立科学博物館コラボミュージアム会津若松
対決! 恐竜展 ティラノサウルスとトリケラトプス

- アロサウルスやティラノサウルスなど複数の全身骨格を展示します。
- 開催期間:9月16日(祝)まで
- 観覧料:一般・大学生500円(400円)、高校生300円(240円)・
小中学生200円(160円) ※()内は20名以上の団体
- 休館日:毎週月曜日(8月12日(月)、9月16日(祝)は開館)



ティラノサウルス 国立科学博物館蔵

福島文化財センター白河館 まほろん

検索 白河市白坂一里段 86 ☎ 0248(21)0700

イベント「まほろんを描こう」

まほろん敷地内で好きな題材を選んで絵を描きます。画材はまほろんで準備します。事前の申し込みは不要で、どなたでも参加できます。

- 開催日:9月14日(土)~16日(祝)
- 参加料:無料

昨年度の実施風景



環境水族館 アクアマリンふくしま

検索 いわき市小名浜字辰巳町 50 ☎ 0246(73)2525

「アクアマリン夏まつり」

- アクアマリンふくしまで繁殖した金魚の即売会や金魚すくいを開催します。
- 開催期間:8月10日(土)~18日(日)
午後7時まで営業(入館は閉館時刻の1時間前まで)
- 入館料:一般・大学生1,600円、高校生・小中学生800円、
未就学児無料
- 年中無休



金魚まつり

福島県農業総合センター

検索 郡山市日和田町高倉字下中道 116 ☎ 024(958)1700

第8回農業総合センターまつり

テーマ「復興加速!ふくしまの食と農」

「放射性物質に関する試験研究」や最新の試験研究成果を紹介し
ます。また、センターで生産した農産物などや地域の農林水産加工品
を販売します。食堂コーナーでは、ふくしまの食を楽しめます。

- 開催期間:9月7日(土)・8日(日) 午前10時~午後3時
- 入場料:無料



毎年好評の「米の粒数当てクイズ」
当たると景品がもらえます。

広報ステーション

広報誌バックナンバーや番組の詳細などをご覧になれます▶

広報ステーション

検索

テレビ番組

- 県の施策を分かりやすく紹介
キビタンGO! ~ふくしまからはじめよう。~
【FTV】毎週 21:54~22:00
- 新生ふくしま ~ふくしまからはじめよう。~
【FCT】毎週 16:55~17:00
- 復興への取り組みをお伝えします
サタふく 「ふくしま調査隊」
【FTV】毎週 11:30~12:55
- ゴジてれ Chu! 「ふくしま情報スクエア」
【FCT】毎週 15:50~16:53
- ふくしまスーパーJチャンネル 「ふくしまからはじめよう。」
【KFB】毎月最終 17:36~17:54
- はぴスタ 「行け! 行け! キビタン!」
【TUF】毎月最終 9:55~10:50



- キビタンの天気予報
ゴジてれ Chu!
【FCT】 18 時台
- 1週間の県政の動きを紹介
ウィークリー県政トピックス
【KFB】毎週 17:25~17:30
- ウィークリー県政ナビ
【TUF】毎週 11:40~11:45
- 観光地などのふくしまの魅力と今を紹介
ふくしまてくてく
【フジテレビ(関東ローカル)】毎週 11:40~11:45
【FTV】毎週 11:45~11:50

※一部、放送曜日が変わることもあります。

ラジオ番組

- 知事室からこんにちは
ふくしまからはじめよう。
ふるさとだより
【rfc】毎月最終
12:30~12:45
- ふくしまイブニングブレイク
【ふくしまFM】 17:30~17:35

新聞

- 県からの
お知らせ
【福島民報・福島民友】
原則毎月第2・第4土曜日の翌日



復興の願いを込めて――

須賀川 岩瀬きゅうりの漬物と「かっぱ麺」が当たる!

問題

9月21日(土)、22日(日)に白河市で行われるイベントは
ご当地キャラこども○フェスタ in 白河

こども○フェスタ

○の中に文字を入れてください。(ヒントは6ページ)



県民の声ミニアンケート

少子高齢化や人口減少の進行に伴い、仕事以外に介護や子育てなどを担うことが重要となりますが、あなたは「ワーク・ライフ・バランス* (仕事と生活の調和)」に取り組んでいますか。

*「仕事」か「生活(家庭、地域活動等)」の一方に偏ることなく、いずれにもバランスよく多様な生き方が選択できることをいいます。

- ①実際に取り組んでいる。
- ②必要性は分かるが、取り組んでいない(できない)。
- ③そもそも「ワーク・ライフ・バランス」を知らない。

●応募方法／ はがきまたはファクス、電子メールにクイズの答え、アンケートの答えと、本誌の中で興味を持った記事、ご意見・ご感想、県政に対する疑問・質問などをお書きの上、住所・氏名・年齢・職業・電話番号を記入してお送りください。正解者の中から抽選で30名様に、「岩瀬きゅうりの漬物」と須賀川「かっぱ麺」を差し上げます。

●締め切り／ 8月31日(土)当日消印有効
当選者の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます。

電子メール yume@pref.fukushima.lg.jp

ファクス 024(521)7901



広報ステーション

検索



30名様に
プレゼント

▲須賀川かっぱ麺 (2袋/ゴマダレスープ・肉みそ付)
と岩瀬きゅうりの漬物 (1袋)

9608670

県庁
広報課
「ゆめクイズ」係

クイズの答え

こども○フェスタ

- ・県民の声ミニアンケートの回答(例)①
 - ・興味を持った記事
 - ・地元で誇りにしている宝
 - ・本誌へのご意見、ご感想
 - ・県政への疑問、質問など
- 住所 氏名 年齢
職業 電話番号

※アンケートの回答内容はプレゼントの当選には関係ありません。
※ご応募いただいた皆さんの個人の情報は、賞品発送に使用し、それ以外の目的には使用しません。
いただいたご意見などは、誌面に掲載する場合があります。

★8月号の正解は次号で発表! たくさんのご応募お待ちしております。

前回(6月号)の正解は「えごま」でした。(応募総数 765 通 うち正解 762 通)

次回(No.240)は10月1日号です。